

令和5年度 登米市水道事業外部評価について

登米市水道事業委託業務における、受託者の適正な業務執行状況の把握と業務の内容を適切に評価することを目的として、受託者との間で合意されたサービスが安全かつ適正な水準で確実に実施されているか確認するとともに、サービス向上の観点から業務の実施過程で生じた課題を把握し、委託先等と継続的に業務改善を行っていくため第三者による外部評価（モニタリング）を実施しました。

1. 評価対象委託業務

外部評価は「登米市水道事業浄水施設等管理運転業務」及び「登米市水道事業配水施設等維持管理業務」を評価対象としました。

詳細については、以下のとおりです。

2. 外部評価の進め方

(1) 資料等の説明

委託者より外部評価の目的等及び評価の視点並びに手順と回数、評価の基準についての説明。

(2) 受託業者からの報告

受託業者から評価期間の委託業務実施内容に伴う報告書の説明。

(3) 質疑応答・議論

業務実施内容について、委員から受託者に対し質問を行い、更に詳細な業務内容を聞き取り確認。

(4) 採点

全委員の合意の上、項目毎に採点を実施。

【登米市水道事業配水施設等維持管理業務】

1 実施日：令和5年8月30日（水曜日） 午前9時45分 ～ 午後12時10分

2 会場：登米市役所登米総合支所 2階 201会議室

3 実施体制

委員名簿は下記のとおりです。

番号	氏名	選任区分	役職
1	やま だ かつ ひろ 山 田 一 裕	登米市上水道事業運営審議会会長 (東北工業大学工学部環境エネルギー学科 教授)	委員長
2	さ とう とおる 佐 藤 亨	石巻地方広域水道企業団推薦	副委員長
3	おい かわ ゆみこ 及 川 由美子	登米市上下水道事業運営審議会委員	委員
4	きた の もり やす 北 野 守 康	公益社団法人日本水道協会推薦	委員
5	いち かわ まなぶ 市 川 学	公益財団法人水道技術研究センター推薦	委員

4 評価期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

5 評価結果

評価結果及び、委員会からの意見は下記のとおりです。

(1) 評点：144点／248点（最大配点）

(2) 評価結果

評価結果 概ね良好

業務は滞りなく進められていることは理解できるが、その取り組み状況を積極的にアピールして頂きたい。また、調査業務を行っているようなので今後は発生予防等の提案もしてほしい。

(3) 評価項目に対する意見

① 地元雇用の状況について

ア 人口減少の中で若手の採用や育成も必要と考える。

② 各種漏水調査の実施体制と状況について

ア 漏水調査において、現在は計画があっても緊急対応を優先しているようだが、計画と緊急対応の両立をするためには計画をしっかりと練って行う必要がある。

③ 業務のPR、地域貢献等に繋がる提案について

ア 水道事業についてラジオなどでPRを行っているのは大変素晴らしいことである。

イ ボランティア活動について、小学校と連携しての参加は地域貢献であるため、今後も継続していくことを期待する。

(4) その他の意見

① 受託者側が提案を挙げやすいような対等な関係作り・環境作りが必要と思われる。

② 仕事において住民と接する業務であることを意識して、仕事に取り組んでもらいたい。

③ 今の時代に業務を淡々となすだけではそぐわないため、地域貢献や人材育成への取組を期待したい。

【登米市水道事業浄水施設等運転管理業務】

1 実施日：令和5年8月30日（水曜日） 午後1時15分 ～ 午後3時40分

2 会場：登米市役所登米総合支所 2階 201会議室

3 実施体制

委員名簿は下記のとおりです。

番号	氏名	選任区分	役職
1	やま だ かつ ひろ 山 田 一 裕	登米市上水道事業運営審議会会長 (東北工業大学工学部環境エネルギー学科教授)	委員長
2	さ とう とおる 佐 藤 亨	石巻地方広域水道企業団推薦	副委員長
3	おい かわ ゆ み こ 及 川 由美子	登米市上下水道事業運営審議会委員	委員
4	きた の もり やす 北 野 守 康	公益社団法人日本水道協会推薦	委員
5	いち かわ まなぶ 市 川 学	公益財団法人水道技術研究センター推薦	委員

4 評価期間：令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月31日

5 評価結果

評価結果及び、委員会からの意見は以下のとおりです。

(3) 評点：127点/229点（最大配点）

(4) 評価結果

評価結果 概ね良好

滞りなく日々の運転管理を行っている」と評価する。

ただし、今後は市側からの働きかけや指導、コミュニケーションを密にとって、もっと委託業者からの提案が多く出来る環境づくりや提案をするという意識づけが出来る環境を構築してほしい。

(3) 評価項目に対する意見

① 地元雇用の状況について

ア 地元雇用していることから、何かあっても1時間以内で駆け付けられる緊急体制が構築されているということは非常に心強い印象である。

② その他付帯業務の提案について

- ア 膜ろ過システムの増設の提案は普段の業務を真剣にやっているから気づけることであるので、そういう姿勢を評価したい。

(4) その他の意見

- ① 報告所の記述について、本来の行っている業務に対して新たなことを提案するということの区別がついていないように思われる。
- ② 今の外部評価の報告書において、実際に出来た結果を羅列した報告書なので、それに実際にやろうとして出来なかったことがあれば記入し、それがなぜ出来なかったかというところまで考察することが大切である（P D C Aを意識する）。
- ③ セルフチェックは行っているようであるが、その結果が報告書まで至っていない部分もあるので、どういった指摘があって、どう対応したかというところを見たい。
- ④ 全体を通して見れば非常に良い印象ではあるが、それだけに「もっと出来る」という期待をもってしまうところもある。